**【日语演讲与辩论】**

SJQU-QR-JW-033（A0）

**【How to make a speech in Japanese】**

一、基本信息

**课程代码：**【2020533】

**课程学分：**【2】

**面向专业：**【日语专业本科】

**课程性质：**【学科专业选修课】

**开课院系：**国际教育学院日语教学中心

**使用教材：**

教材【《日语演讲与辩论》熊文莉、巍然 主编 外语教学与研究出版社

参考书目【『初級からの日本語スピーチ』国際交流基金関西国際センター編集

　凡人社発行　2018年第2版】

【『超一流のトーク術』　株式会社プレジデント社発行　2018年第1版】

**课程网站网址：**https://elearning.gench.edu.cn:8443/webapps/discussionboard/do/conference?toggle\_mode=edit&action=list\_forums&course\_id=\_16906\_1&nav=discussion\_board\_entry&mode=cpview

**先修课程：**【基础日语（5）2020056（10）】

二、课程简介

　スピーチは自己表現の重要な手段の一つである。特にグローバル化が進む現代社会において、異なる文化や見解を持つ相手に対して、自分を理解してもらい、円滑なコミュニケーションを進めるためには欠かせないものと言える。この「日本語スピーチ」の授業では、日本語能力が中級の学生を対象とする。

授業の目的は、①自分や国、社会、文化に関する特定の話題について、まとまった話がきるようになること、②自分や国、社会、文化についての質問に答えることで口頭能力を伸ばすこと、③効果的な発表のための技術を身に付けることである。非母語である日本語のスピーチを学ぶことで、スピーチ原稿の作成、正しい日本語による口頭発話などの練習を通じて、より生きた日本語を使うことになり、いっそうの能力向上を期待する。

そのためこの授業では、単に講義を聞いたり、文献を読んだりするだけでなく、実際にスピーチ原稿を作成し、教師による正しくて言い易い日本語への推敲を経て、実際にスピーチを行う実践型の手法を用いる。何度も原稿を書き、何度もスピーチをする中で、学生はスピーチそのものだけでなく、日本語運用能力の向上も実感できるようになると期待している。

三、选课建议

本课程适合日语专业本科在第三学期开设。要求具备一定的日语基础知识和初步的日语表达能力。

四、课程与专业毕业要求的关联性

|  |  |
| --- | --- |
| 专业毕业要求 | 关联 |
| LO11： | LO111倾听他人意见、尊重他人观点、分析他人需求。 |  |
| LO112应用书面或口头形式，阐释自己的观点，有效沟通。 | ● |
| LO21： | LO211能根据需要自己确定学习目标，并设计学习计划。 |  |
| L0212能搜集、获取达到目标所需要的学习资源，实施学习计划、反思学习计划、持续改进，达到学习目标。 |  |
| LO31： | LO311能听懂正常语速下的日语对话，根据语调和重音理解说话者的意图，能听懂语段内容，并提取信息和观点。 |  |
| LO312掌握正确的发音，能够使用日语进行交流与表达。 |  |
| LO313掌握日语阅读技能，包括细读、泛读、评读等能力，提高分析归纳、推理检验等逻辑思维能力。 |  |
| LO314了解日语写作的基础知识，摆脱汉语的思维方式，用地道的日语进行表情达意，具备必要的应用文写作技能。 | ● |
| LO315了解并掌握翻译技巧，了解不同文体的语言特点和翻译方法，能使用中日两种语言进行各种翻译活动。 |  |
| LO32： | LO321了解语言学的一般理论，以及语言学研究的发展与现状。 |  |
| LO322透彻分析日语语素、词汇及语法结构，能对语法现象进行分析归纳与总结。 |  |
| LO323了解日本文学史上不同时期的重要作家及其代表作品。 |  |
| LO324具备阅读、欣赏、理解日本文学原著的能力，掌握文学批评的基本知识和方法。 |  |
| LO33： | LO331了解日本文化、社会和风土人情，认识中日文化差异。 |  |
| LO332具有跨文化交际能力，掌握有效的认知、调控、交际策略和跨文化理解能力。 | ● |
| LO34： | LO341掌握商务相关的基本理论知识，国家对外贸易方针、政策以及具备国际商务实务操作的技能和素质。 |  |
| LO342能够使用日语语言处理商务活动中的常规业务，能用中日文双语撰写外贸函电，填写国际贸易的单证，起草外贸合同。 |  |
| LO41： | L0411遵纪守法：遵守校纪校规，具备法律意识。 |  |
| L0412 诚实守信：为人诚实，信守承诺，尽职尽责。 |  |
| LO413爱岗敬业：了解与专业相关的法律法规，充分认识本专业就业岗位在社会经济中的作用和地位，在学习和社会实践中遵守职业规范，具备职业道德操守。 |  |
| LO414身心健康，能承受学习和生活中的压力。 |  |
| LO51： | L0511在集体活动中能主动担任自己的角色，与其他成员密切合作，共同完成任务。 |  |
| L0512 有质疑精神，能有逻辑的分析与批判。 |  |
| L0513 能用创新的方法或者多种方法解决复杂问题或真实问题。 |  |
| L0514了解行业前沿知识技术。 |  |
| LO61： | LO611能够根据需要进行专业文献检索。 |  |
| LO612能够使用适合的工具来搜集信息，并对信息加以分析、鉴别、判断与整合。 |  |
| LO613熟练使用计算机，掌握常用办公软件。 |  |
| LO71： | LO711爱党爱国：了解祖国的优秀传统文化和革命历史，构建爱党爱国的理想信念。 |  |
| LO712助人为乐：富于爱心，懂得感恩，具备助人为乐的品质。 |  |
| LO713奉献社会：具有服务企业、服务社会的意愿和行为能力。 |  |
| LO714爱护环境：具有爱护环境的意识和与自然和谐相处的环保理念。 |  |
| LO81： | LO811具备外语表达沟通能力，达到本专业的要求。 |  |
| LO812理解其他国家历史文化，有跨文化交流能力。 | ● |
| LO813有国际竞争与合作意识。 |  |

备注：LO=learning outcomes（学习成果）

五、课程目标/课程预期学习成果

专业能力写到毕业要求层级（三级编码），通用能力写到指标点层级（四级编码），如果是应用型本科试点专业全部写到指标点层级（四级编码）。在“课程目标（细化的预期学习成果）”这列要写清楚指标点（或者毕业要求）在本门课程里面的具体表现，撰写时以适当的行为动词引导。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **序号** | **课程预期****学习成果** | **课程目标****（细化的预期学习成果）** | **教与学方式** | **评价方式** |
| 1 | L0112 | 阐释自己的观点，与日本人有效沟通。 | 繰り返し上手なスピーチを読み、見ることで、よいスピーチについて理解する。スピーチ原稿の作成を通じて自分の言いたいことが伝わる日本語を書く能力を身に着ける | 课堂讨论笔头作业 |
| 2 | LO314 | 了解日语演讲的基础知识，摆脱母语的思维方式，用地道的日语进行表情达意，具备必要的应用文演讲技能。 | 原稿の作成において正しい日本語を書く能力を身に着ける。実際のスピーチの場面では、正しい発音、リズム、アクセントなどを身に着ける | 笔头作业口头发表 |
| 3 | LO332 | 幅広い知識と教養を身に着ける中で、相手の文化・社会を尊重し、適切な言語でコミュニケーションできる能力。 | 日常の学習・生活の中で、バランスの取れた知識と視野を身に着ける。自分の意見を相手に伝え、共感を得られるようなコミュニケーション能力を身に着ける。 | 口头发表课后交流 |
| 4 | LO812 | 国際的視野に立ち、相手の立場を尊重する前提で、自分の意見、自国の文化、社会についてスピーチできる技術。 | 自国の文化、社会に誇りを持ち、語れる能力を身に着ける。 | 口头发表课后交流 |

1. 课程内容

授業の３つの目的に沿って以下のように進める。

１）自分や国、社会、文化に関する特定の話題について、まとまった話ができるようになるために…

自他の文化を問わず、生活の中で見聞きしたこと、感じた事を文章にまとめる力の身に着けるため、スピーチ原稿の作成を重視する。教科書に記載されている優れたスピーチ原稿を大量に読み、良好な文体と相手を説得できる文章の作成能力を身に着ける。

1. 自分や国、社会、文化についての質問に答えることで口頭能力を伸ばすために…

　　身の回りにつねに感受性のアンテナを高く掲げ、分析的に物事を見、相手に語れるように訓練する。正しい日本語の口答能力を身に着けるため、一つ一つの単語の正しい使い方、アクセント、文全体の調子、流れ、語調などを繰り返し大量に練習する。

1. 効果的な発表のための技術を身に付けるために…

優れたスピーチ原稿を大量に読み、優れたスピーチの映像を見ることで、人に感動を与えるスピーチの実際を知識だけでなく、感覚の上でも理解する。その前提に立ち、自分で作成したスピーチ原稿を読み、実際に人の前でスピーチを行う。

七、实践环节各阶段名称及基本要求（选填，适用于集中实践、实习、毕业设计等）

列出实践环节各阶段的名称、实践的天数或周数及每个阶段的内容简述。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 序号 | 各阶段名称 | 实践主要内容 | 天数/周数 | 备注 |
| １ | 知識の把握 | 教科書を基にしたPPTを学習し、スピーチに関する基礎知識を学ぶ。 | ３ |  |
| ２ | 鑑賞 | 教科書にある優れたスピーチ原稿を読み、良好な文体と相手を説得できる文章の作成能力を身に着ける。実際のスピーチの映像や、スピーチが上手な人の映像を見て、人に感動を与えるスピーチの実際を知識だけでなく、感覚の上でも理解する。 | ３ |  |
| ３ | 演習 | スピーチ原稿を作成し、推敲を繰り返す中で、正しい日本語を身に着ける。実際にスピーチする中で日本語のアクセント、文全体の調子、流れ、語調などを身に着ける。 | ５ |  |
| ４ | 実践 | 実際にスピーチを行う。ピア活動を通じて、相互に欠点を補い、自分のスピーチ力を高める助けとする。 | ５ |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 总评构成（1+X） | 评价方式 | 占比 |
| 1 | 実技 | 60% |
| X1 | 小测试 | 15% |
| X2 | 演習 | 10% |
| X3 | 実技 | 15% |

八、评价方式与成绩

撰写人：章培新 系主任审核签名：

审核时间： 2022.2.18